

# 美容室を増築し、店舗併用住宅にリフォーム

石川県 1邸

After  
Before

■家を建てた住宅会社に美容室の増築を依頼  
奥様の美容室の開業をかねてより希望していたIさん夫妻は、下のお子さんの誕生を機に、自宅への美容室の増築を決断しました。お住まいのツーバイフォー住宅の増築工事を、11年前に建築し、構造もデザインの好みも熟知している住宅会社に依頼。安心してリフォームに臨むことができました。

■スムーズな動線と快適環境を実現

既存住宅は敷地の東側を空けて建てられていたので、北側道路から美容室入り口へのアプローチを確保したうえで、広々とした美容室、着付け室のほか、タオルなどの洗濯や収納に便利なバックヤードも増築できました。

住宅スペースと増築部分は、リビングの両開きのテラス戸を引き違い戸に変更して連結させました。家事・育児と仕事を両立するために欠かせない、住宅と美容室を結ぶ動線が形成され、つながった空間に明るさを届ける室内窓も設けられました。奥様は「美容師は立ち仕事なので、床が固くなく足腰にやさしいのがうれしい」と、ツーバイフォー工法でつくる木造店舗が住宅と同じように快適なことを実感されています。



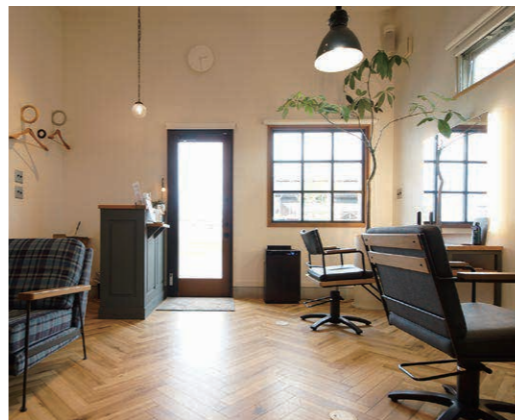
LDKから増築した美容室側を見る。正面の開口部のところで住宅と美容室がつながっている。



リビングと引き違い戸でつながる着付け室。壁には鏡が設置されている。連窓の室内窓の奥が美容室。



美容室は勾配天井にし、ヘリンボーン張りの床やタイル貼りの壁で変化をつけて開放感を創出。



美容室内部。ガラスドア、格子窓、高窓の組み合わせで自然光が心地よい。アイアンとウッドを中心としたインテリアになっている。



住宅と雰囲気を揃えながらも水平ラインを基調にした美容室。専用の門・前庭も整えられた。右手が住宅の玄関。



2階建て住宅の東側に美容室を増築。平屋なので既存住宅の2階への採光・通風が妨げられない。増築にともない、住宅のサッシの色を赤からグレーへ塗り替えた。

増築前の1邸。夫妻はツーバイフォー住宅の耐震性や遮音性に満足している。

DATA

リフォーム年	2018年3月
築年数	11年
規模	2階建て
建物面積	1階91.33㎡ (27.63坪) 2階55.06㎡ (16.66坪)
増築面積	1階37.72㎡ (11.41坪)

リフォームのプロが語る

## ツーバイフォーの増築で高い遮音性を確保する

店舗併用住宅へのリフォームで大事なことは動線と音対策です。I様邸の増築プランでは、既存住宅のテラス窓の開口部を活用し、増築部分とつなげたことで、住宅と店舗の動線を分離するとともに、スムーズな行き来が可能になりました。音対策では、ツーバイフォーの高い遮音性に加え、住宅部分とのつながりに着付け室を配置し、音の緩衝地帯にすることで、内外の音の出入りを抑え、美容室に心地よい静けさを確保することができました。

I様邸では増築と同時に住宅部分も一部リフォームし、内装はよりクラシカルな趣になりました。また外装は、夫妻が年齢を重ねるとともにシックなイメージへと、建具の色を赤からグレーへ変更しました。町のシンボルとなるHOME&SHOPとして長く愛されていくことが楽しみです。

(株ヤマダタッケン 代表取締役 澤野 恵氏)

1 邸設計・施工 / (株ヤマダタッケン)



住宅の玄関からLDKへの動線。腰壁のモールディングやベDESTALタイプの洗面台など、クラシカルなインテリアが施されている。内装リフォームも実施され、玄関にはウィリアムモリスの壁紙が貼られた。